

一般企業から福祉の道へ セカンドキャリア支援

川崎市福祉人材バンク

目的：慢性化する福祉業界の担い手不足の解消の一助とする。

【先入観】



- 「きつい」「大変」というネガティブなイメージ



- 「専門知識がない自分には無縁の世界」という思い込み

【現実】



- マネジメント能力：組織運営や後進育成の経験が即戦力に。



- コミュニケーション力：営業等で培った対人スキルが、利用者や家族との信頼構築に直結。



- 多彩な趣味・特技：個人の経験が、施設の豊かな日常づくりに還元される。

「資格不要」から始められる。——現場では、専門資格を持たないスタッフの助手・補助業務が極めて重要な役割を担っています。

💡 本取り組みのポイント（架け橋となる支援）



①「資格不要」から始めるステップアップ支援

専門資格がなくても活躍できる「助手・補助業務」の重要性を明示し、未経験からでもハードルを低く始められる選択肢を提供。

②ミスマッチ防止の伴走支援

川崎市福祉人材バンクが企業と施設の間に入り、見学調整から個別相談までをフルサポート。納得感あるキャリア転換を実現することを目指す。

NECライフキャリア との連携事例

2023年7月にNECグループと川崎市社協は「包括連携協定」を結び、NECライフキャリア（NECグループ社員の再就職を支援する会社）と福祉業界の人材確保に向けた取り組みの事例

STEP 3: 不安を解消する

社員向けミニミニ相談会

- 日程：2026/3/10
- 形式：オンライン（Zoom / 昼休みの40分間）
- 対象：NECグループ社員 75名

- 現場の施設長が登壇。現場の生の声を届ける。「何歳まで働けるのか」「男性でも保育に携われるのか」とリアルな疑問・不安を払拭し、具体的なイメージを醸成



STEP 1: 現場を知る

施設見学

- 日程：2026/1/30
- 場所：特別養護老人ホーム等々力
- 対象：NECライフキャリア職員 2名

- 無資格スタッフの活躍を直接視察。1年間の行事計画を通じた季節感のある工夫や、「まずはボランティアから」という関心層の裾野を広げるアプローチを学習。



STEP 2: 魅力を理解する

相談員向け説明会

- 日程：2026/2/12
- 場所：NEC玉川事業所
- 対象：相談員 25名

- 高齢・保育・障害分野の施設長が登壇。異業種転職のメリット、実際の職場環境、研修制度を共有。「資格不要」から始められる助手・補助業務の重要性を説明。

